

# WORKSTATION TIMES

July, 2019 vol.21



今年も個性的な話題が勢ぞろい！



6月23日（日）午後1時から、「第7回島根大学長杯英語スピーチコンテスト」が開催されました。今年は参加者の半数以上が一年生となるなど、向上心の強いコンテストになりました。発表者は、家族や言語、趣味や夢などについて、英語で熱く語り、練習の成果を発揮しました。



Why are you laughing?

Family



A Language to Feel What People Have



←上位3名と審査員の先生方

審査時には、フロリダ大学についてのプレゼンテーション、「驚きの異文化体験」について談笑し、参加者は異文化交流を楽しんでいました。



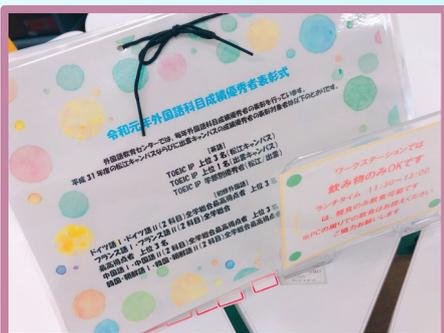
## 昨年度、よくがんばりました！

5月17日（金）のお昼休み、外国語教育センターワークステーションで、令和元年度外国語科目成績優秀者表彰式を行いました。今回表彰されたのは、昨年度の外国語科目履修者です。英語は16名、初修外国語は、全学で各4言語の成績優秀者上位3名ずつが表彰されました。

服部学長が、昨年度の頑張りを称え、ますます語学学習を積み重ね、将来、グローバル社会で大いに活躍してもらいたいと激励しました。



好きな飲み物とデザートを選んで席へ。お昼は、色鮮やかなサンドウィッチのランチボックス！



今回表彰された方々の言語学習経験とアドバイスを冊子にまとめました。外国語教育センターワークステーションの各机に置いているので、今後の外国語学習の参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。

## “本場の味”を今年も

6月9日（日）、松江市国際交流会館で、日中大学生餃子交流会が開催されました。このイベントは、中国語学習者を対象に、毎年無料で行われています。

中国語担当教員や留学生から指導を受けながら、和気あいあいと本場の餃子を作る参加者。

中国で餃子といえば、焼き餃子ではなく水餃子なんだそう



できあがった水餃子を食べながら、中国への短期研修について、また、中国の文化などについて話が弾み、中国語学習者同士の良い交流の場になりました。



## 6品も作りました！

6月16日（日）、松江国際交流会館で、「国際文化情報A（韓国朝鮮語圏）」の授業の一環として「調理実習」がおこなわれました。



今回の授業では、よく知られている韓国料理「タッカルビ（닭갈비）」、「チヂミ（부침개）」、「トッポギ（떡볶이）」、「プルコギ（불고기）」など、6品を調理しました。

その後、自分たちで作った韓国料理を囲みながら、韓国研修の話やK-POPの話などで盛り上がり、普段交流の少ない

他学部生との交流の場にもなったようでした。

本場の作り方について、授業中に事前学習をしたので、効率よく楽しく作ることができました。



## 小学生とあそびました！

6月29日（土）、島根大学第2体育館で、小学生が対象のイベント、「留学生といっしょにあそぼう！世界のおそびinしまだい」が開催されました。イベントでは、島根大学の留学生17名が、小学生たちに合計8の国と地域の遊びを紹介しました。



初めは緊張していた留学生と小学生たちは、遊ぶうちに打ち解け、楽しい時間を過ごすことができたようでした。来年の開催を期待する声も上がるほど、イベントは終始大盛況でした。



日本語の授業で学んだ表現や言葉を実際に使うことができました！



## 同じ漢字でも一日本語と中国語

7月19日（金）、総合理工学部3号館の多目的ホールで、「第5回島根大学中国語・中国文化講演会」が開催されました。当日は、日本中国語検定協会理事長の上野恵司先生に、講演していただきました。

会場には、中国文化に興味のある学生・教職員が100名程集まりました。上野先生は演題の通り、同じ漢字でも日本語と中国語ではどのような違いがあるのか、実際のエピソードを絡めながら話してくださいました。



息子が手紙をもらおうとフロントに行ったら、トイレットペーパーをもらって帰ってきたことがあって…（中国語で手紙はトイレットペーパーの意）

